資格の学校 TAC

[LICENSE GUIDE] 2019.04-2019.09

米国税理士[EA]

Enrolled Agent

2019 Edition

EAで活躍の場を世界に!! 目指せ国際税務のスペシャリスト!!

就職・転職・キャリアアップのアピールにも有効です。

初学者でも4~8カ月程度で全科目合格が可能です!!

米国税理士試験は、日本でも受験可能です!

こんな方にお勧め!

★就職活動に活かしたい大学生の方
（18歳から受験可能な国際資格）

★英語力の証明、
また英語に加えて国際資格を取得したい方

★国際税務の分野で活躍したい方

★米国公認会計士(USCPA)を学習したことのある方

トランプ税制にも対応!

USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策
【EA演習講義（全7回）】

EA本科生
【USCPA(TAX)コース（全14回）＋EA演習講義（全7回）】

Web通信講座

※米国税理士［EA］講座は、下記割引の対象講座です。

NEXT割引 5%OFF!

簿記検定講座ステップアップ割引 10%OFF!

税理士試験科目合格者の方 10%OFF!

書店代理店・大学生協・e受付ではお申込みできません。予めご了承ください。お申込み時に「科目合格を証明するもの」をご提示ください。なお郵送申込の場合はコピーを同封してください。

税理士試験科目合格の資格をお持ちの方は、EA本科生を10%割引にてご受講いただけます（各種割引券との併用はできません）。割引コード：15

お問い合わせ ea-info@tac-school.co.jp

資格の学校 TAC

東証1部上場（証券コード4319）株主優待制度あり https://www.tac-school.co.jp/

TAC(株)米国税理士 099-0902-1001-16

米国税理士[EA]について

資格情報

〈米国税理士(EA)とは？〉

EAは、Enrolled Agentの略で、日本語では“米国税理士”と訳されます。米国の内国歳入庁(IRS)が認可する米国の税理士のことで、米国の国家資格です。

米国内で税務業務を行えるのはもちろんのこと、国際税務や経営コンサルティング、現在お持ちの資格にプラスすることによるステータスアップ、就職・転職でのアピール等に有効です。グローバル化が進む世の中において、英語力・税務知識をお持ちの方の需要は年々増加しています。
さらに米国では、税務代行業務を登録制とする動きがスタートしておりますので、米国税理士(EA)の存在価値は今後ますます高まっていくと予想されます。

就職活動　転職活動　国際税務　USCPA

〈就職活動に活かしたい大学生の方〉～18歳から受験可能な国際資格～

★米国税理士(EA)試験は受験資格がなく18歳以上であれば受験が可能です。就職・転職を考えた場合、企業から英語力(TOEIC® L&R TESTのスコア等)も求められる時代に突入しました。急速にグローバル化が進んでおり、英語力だけでは差別化が難しくなっているのが現状です。そこで、お勧めしたいのが国際資格で比較的短期合格を狙える米国税理士(EA)です。
学習開始から4ヵ月～8ヵ月程度で全3科目合格を目指せます。科目合格でも十分アピールできますし、個人関連税法だけでなく法人関連税法も学習しますので、就職・転職後の実務でも活かせます。初学者の方は、税法の基礎部分をUSCPA(米国公認会計士)講座のTAXコースで学習していただきますので、ステップアップとしてUSCPAも狙いやすくなっています。

〈英語力の証明、また英語に加えて国際資格を取得したい方〉

★米国税理士(EA)試験は全て英語で行われますので、試験に合格することにより税務知識が身に付くことはもちろん、ご自身の英語力の証明にもなります。
★登録後は「米国税理士(EA)」と名刺に記載ができますので、ステータスアップや転職・就職でのアピール等にも有効です。

〈大手税理士法人・国際税務・経営コンサルティングの分野で活躍したい方〉

★世界を股にかけて活躍するためには、英語力はもちろんのことプラスアルファの知識が必要になります。税法を正しく理解し扱うことは、企業にとって最も重要なテーマの1つです。急速にグローバル化が進んでいる世の中において、英語力と税務知識をお持ちの方はまだまだ少なく、その需要は年々増加しています。世界で最も影響力のある米国の税法を学ぶということは、米国だけでなく英語圏に拠点を持つ企業やこうした企業を支援する会計事務所・税理士事務所等多くの場所でその知識を活かせますので、スペシャリストを目指される方にぜひお勧めしたい資格です。
★税理士の方、税理士学習経験者の方にもお勧めです。日米の税務を理解することにより、業務に幅を持たせることができますし、EAの登録には実務経験が必要ありませんので、登録後「米国税理士(EA)」と名刺に記載が可能です。試験は四肢択一問題で記述がありませんので、条文の丸暗記は不要です。

〈米国公認会計士(USCPA)を学習したことのある方〉

★米国税理士(EA)の試験範囲は、米国公認会計士(USCPA)試験のTAXの範囲と内容が重複しています。7回の問題解説講義で出題のポイントを押さえていただき、問題演習を繰り返していただければ短期合格も可能です。
★EAの登録には実務経験が必要ありませんので、USCPAのLicenseをお持ちでない方でも登録後「米国税理士(EA)」と名刺に記載が可能です。

講師メッセージ

内田 順子先生　TAC EA講座 講師　TAC USCPA講座 講師

日本企業の海外進出が進む中、「国際税務」の課題に直面することは少なくありません。資格取得だけでなく、米国税理士(EA)の勉強を通じ「税務に関連する英語表現を学ぶこと」に価値があると考えられます。米国公認会計士(USCPA)学習経験者の方にも米国税法をより深く理解するためにお勧めしたい学習内容となっています。
TACのEA講座は問題演習中心で効率的に短期合格を目指すことができるコースです。GLEIMテキスト問題集に掲載の問題にはポイント日本語解説を付け、論点別にA・B・Cにランク分けしています。私と一緒に最小限の努力で最大限の成果を得られるように頑張りましょう。

小泉 雄一先生　TAC EA講座 講師　TAC USCPA講座 講師

日本の企業においても、米国をはじめとする海外への進出が盛んになってきており、国際税務の場において、EAの取得は、USCPAなどと同様に大きな武器になると考えられます。EAを取得することで、国内の税務のみならず、国外の税務にも精通する専門家として評価されることになるでしょう。
そして、EAには取得しやすいという特徴があります。18歳以上であれば受験可能な国際資格なので、就職や転職に生かしたい人は学生時代に資格を取得することも可能であり、以降のキャリアアップに大きく貢献することになるでしょう。
税務の場での差別化を図りたい方に、ぜひ目指していただきたい資格です。

合格体験記

米国税制知識、国際税務知識の統一化を図るために受験

安倍 龍司さん
勤務先:外資系企業

Q：EA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？
これまで外資系企業で国際税務、移転価格税制などの税務実務経験があったが、統一された体系だったしっかりとした知識がなかった。トランプ政権による大幅な税制改革、また、今後自身の税務実務を効果的効率的に行うにはしっかりとした国際税務知識が必要と考え受験を決意しました。EAという資格は、USCMAもTACで受講をしていましたので、その際に知りました。

Q：TACの講座でよかったところ
講師：内田先生は試験の得点につながる重要なところに力を入れて講義されているところが印象的だった。また、先生ご自身の実務ベースでの話も、非常に参考になる。教材：「直前対策まとめ」はIndividualとBusinessesの教科書の要点をコンパクトにまとめ、非常によく作りこまれていると思う。実務でも使えるバイブルになるレベル。各Partの厳選問題要点ノートで紹介されていた問題は、本試験対策に非常に効果的。出題される個所を的確にまとめてくれているため、これをしっかり理解できれば本試験でも良い結果が出ると思います。カリキュラム：通信制で受講したので自分の好きなときに講義DVDをみて学習できた。自分のペースで学習出来た。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス
受験の際には英語力が必要になるのは当然と思いますが、Part3に関しましては速力と理解力が必要になるかと思います。また最近はGLEIMの演習問題の画面もEA本試験の画面と殆ど同じデザインになったのでGLEIMの演習問題を繰り返すことで本試験の環境になれることができると思います。合格後のライセンスを維持するための継続教育は非常に簡単で苦ではない。CPE creditを取得するためのテストを通過したら、翌日にはIRSのweb siteに反映されている。

［Part1：（2018年6月／1回目）、Part2：（2018年7月／1回目）、Part3：（2018年8月／1回目）］

TACと自分を信じて、合格を手に！

チン ウシュウさん
勤務先:税理士法人

Q：EA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？
2017年より税理士法人で国際税務の業務に従事し始めたため、その勉強の一環として、また、普段の仕事では米国税務に触れることがあり、それに係る理解を深めたいと思い、EA試験にチャレンジしようと決めました。また、もともと受験はしていませんでしたが、USCPAを勉強していましたので、そのリベンジとして、EA試験にチャレンジすることを決意しました。

Q：TACの講座でよかったところ
何と言っても、「直前対策まとめ」が非常に有効でした。私はもともとUSCPAの講座に通っていましたので、この「直前対策まとめ」を非常に重宝していました。要点をよくまとめていて、復習の際に要点が探しやすいのです。また、GLEIMの教材は非常に試験に近い英語の表現を使用していますので、非常に助かりました。教材を読まずに、直接問題を解く方がいるようですが、やはりせっかく教材を購入しましたので、一遍だけでもしっかりと読んだほうがよい発見ができると思います。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス
(1)問題を解くのに重点を置くことが悪いわけではありませんが、可能であれば教科書も一通り読むことをおすすめします。
(2)問題集の問題を何度も読むことです。同じ趣旨の問題であっても、英語の表現が異なる場合には、困惑しないように日々の練習が必要です。

［Part1：（2017年11月／3回目）、Part2：（2018年7月／1回目）、Part3：（2018年8月／1回目）］

グローバル社会の武器として！

安永 聖観さん
1979年生まれ
長崎大学経済学部　卒業
安永聖観公認会計士・米国税理士事務所
監査法人、税理士法人を得て、福岡県
福岡市にて現在独立開業

Q：EA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？
監査法人勤務時代に何かスキルを身につけようと思い、軽い気持ちで他校の教材でUSCPAの勉強を始めました。ただ仕事が忙しく、思うように勉強時間を確保できずUSCPAの科目合格が期限切れ。悔しかったですが、気を取り直し、EAの短期合格を目指しました。

Q：TACの講座でよかったところ
質問体制がしっかりしていました。科目毎の私の細かい質問にも丁寧にご回答頂きました。大変助かりました。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス
この試験の日本人受験者層は一定レベルの知識・経験を持たれている優秀な方ばかりであり、簡単な試験ではないと思います。但し、しっかりと準備すれば合格する試験です。TOEICで高得点獲得したとしても、事務所名や名刺にはわざわざ点数を書く人はいません。一方米国税理士の場合、事務所名、名刺に入れることができ、強力な英語力の証明となります。

［Part1：（2017年9月／2回目）、Part2：（2017年9月／1回目）、Part3：（2017年12月／1回目）］

3年越しの夢が叶いました！

幸左 絵美さん
1989年生まれ
東京大学　2015年卒業
勤務先:投資銀行

Q：EA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？
3年前にアメリカに行った際に、EAの資格を知り独学で勉強を始めましたが、当時は会計の知識もなく、内容が頭に入って来ずに挫折しました。現在は米国公認会計士講座を受講しています。EAは試験範囲がUSCPAのTAXの講座と被っていたため、USCPAの勉強にもなりますし、より短期間で資格が取得できるのはありがたいと思い勉強しました。

Q：TACの講座でよかったところ
まとめの冊子が要点を絞っており、非常にわかりやすかった点です。1ページに講義で使われる2枚のスライドが印刷されており、文字も大きく、見直すのが快適でした。冊子も厚くないため、途中で勉強を挫折せずに臨めました。

Q：これから合格を目指す方へのアドバイス
独学は時間もかかりますし、会計の知識がない場合はそもそもどういった内容が試験範囲なのかも分からずに、学習の初期段階でつまづく恐れがあります。私も3年前にGleimの問題集を購入して独学で学習を開始したものの、分量が多く解説が頭に入らずに一度挫折していました。特に英文会計の学習が初めての方はTACの講座でぜひ合格を勝ち取っていただきたいと思います。

［Part1：（2017年6月／2回目）、Part2：（2017年11月／1回目）、Part3：（2017年5月／1回目）］

※この体験記は、あくまで個人的な見解である点、予めご了承ください。

試験概要

1 受験資格

学歴や国籍等の制限はありません。18歳以上であれば受験できます。

2 試験科目・科目別合格率

EA試験(IRS Special Enrollment Examination)は3科目から構成され、科目合格制です(科目合格は合格日から2年間有効)。
日本でも受験が可能です。どの科目から受験してもかまいません。

試験科目

Part1：Individuals(連邦個人所得税法および連邦贈与税法・相続税法)

Part2：Businesses(事業関連の連邦税法)

Part3：Representation, Practices and Procedures(税務代理業務および諸手続き)

科目別合格率

	Part1	Part2	Part3
2017年～2018年	60%程度	60%～70%程度	80%～90%程度

※Prometric Services Webサイトより　URL:http://www.prometric.com/SEE/default.htm→「Results Reported for the SEE」

3 試験方式

□コンピュータ試験
□四肢択一形式(Multiple choice)
□各科目　問題数100問(英語)

4 試験時間

各科目　3.5時間

5 受験料

各科目　$184.97　(2019年3月現在)
※受験料等については変更になる可能性があります。

6 受験可能期間

2019年5月1日から2020年2月29日まで(この期間を1つのテストウィンドウとしています)。※3月と4月は受験できません。

7 試験会場

日本では、東京1ヵ所、大阪1ヵ所のプロメトリックテストセンター会場で受験できます。
受験時にパスポートが必要となります。

①東京／御茶ノ水ソラシティ　〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ アカデミア5F　電話03-3258-9151
②大阪／大阪中津試験会場　〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1 中津センタービル7F　電話06-6376-5811

8 試験結果

試験終了時に試験結果がわかります。
採点は科目ごとに行い、得点は40から130ポイントのスケールドスコア*に換算されます。合格ラインは各科目105ポイント以上です。
＊スケールドスコアとは、得点した点数に対して問題の難易度等を考慮し補正をした点数のことです。

9 科目合格の有効期限

合格科目の試験日から2年間有効です。
※例えば2019年8月15日にパート1を受験・合格した場合、2年後の2021年8月14日までに、残りの科目を合格しなければ、パート1の科目合格は失効となります。
※各科目年間4回まで受験可能です。

米国税理士 [EA] 受験～登録までの流れ

	費用（2019年3月現在）
① 米国歳入庁（IRS）に登録（PTIN※登録）	無料
② プロメトリックセンターで受験予約・支払い	各科目 $184.97
③ 受験	
④ 3科目合格	
⑤ 米国税理士 [EA] 登録・支払い	$30.00

※PTINとは、Prepare Tax Identification Number（申告書作成者番号）のことで、米国で報酬を得て申請書を作成する者に要求される番号です。米国税理士 [EA] の登録にはPTINが必要です。
※お手続きの際は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。 ※料金等については変更になる可能性があります。 ※PTIN登録のためには事前にパスポートコピーへの公証が必要です。

米国税理士 [EA] 登録更新の流れ

	費用（2019年3月現在）
① PTIN※の更新	無料　※毎年12月31日までに翌年分の更新が必要です。
② 継続教育（CPE）の取得 3年で72単位、毎年少なくとも16単位（Ethics 2単位含む）以上の取得が必要	※取得方法により異なる ㊀下記JSEAのプログラムの場合（2014年） 会員：2単位5,000円　など
③ 米国税理士 [EA] 登録の更新（3年ごと）	3年ごと $30.00

※お手続きの際は、必ずご自身で最新情報をご確認ください。TACでは手続きの代行等は行っておりませんので、予めご了承ください。

Becker CPE コースのご紹介

TACの受講生は、Becker社が提供している継続教育（CPE）のコースを割引価格で受講することができます。

Becker CPE コースに関する詳細は、TAC米国税理士講座へお問い合わせください。ea-info@tac-school.co.jp

継続教育（CPE）の義務について

高度な専門知識を提供しているEAは常に知識の取得に努め、最新の知識を身に付けていなければなりません。EAライセンスの更新のために継続教育研修（CPE：Continuous Education）を受け、単位を取得することが義務付けられています。
この必要な単位数は3年間で72単位、毎年少なくとも16単位（Ehtics2単位含む）以上の取得が必要となります。継続教育の単位は、おおよそ1時間で1CPEとなります。

Bekcerの継続教育（CPE）コースの特徴！

- Beckerの継続教育コースでは、USCPAのCPEだけでなく、EA（米国税理士）やUSCMA（米国公認管理会計士）、CIA（公認内部監査人）のための継続教育単位も取得することが可能です。また取得した継続教育の単位をUSCPAのライセンスやUSCMAのライセンス用として同時利用することも可能です。
- オンラインでいつでもCPEのコースを受講することができます。
- 価格は299ドル（TAC受講生は5%程度の割引を受ける事が可能です。2019年3月現在。）
- EAの継続教育に使用可能なコースは2019年3月現在、およそ100コース、合計200単位程度の単位が取得可能です。その他、USCPAの継続教育に使用可能なコースとして250以上のコースが初回アクセスより12ヵ月間受講し放題となります（1つのコースを受講することによって、1.0から4.0CPEの単位を取得することができます。
- これらのコースを受講することによってプロフェッショナルとして不可欠なタイムリーな情報を入手できます（最新の基準や動向など）

米国税理士（EA）を取得することの期待値

米国の税法を学びEAになるということは、その活躍の場は税務申告代理業務に留まりません。昨今の国際化の流れの中で今後、EAに対する需要は急速に高まってくると予想され、ご自身がお持ちの専門性と組み合わせることにより、海外企業や経営コンサルティングとして活躍する機会を得られるなど、将来に幅を持たせることができると考えられます。
EAには継続教育（CPE）の取得が必要ですが、我々 JSEAのプログラムを通してCPEを取得することも可能です。EAを通し、皆様が広く国際的に活躍できる事を願っております。

JSEA（日本EA協会）Japan Society of Enrolled Agents　理事長 土田 満穂
URL:http://www.jseatax.org/text/about%20us.htm

コースガイド

「EA本科生」と「USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策」の比較

EA本科生

- USCPA(TAX)コース 全14回
- EA演習講義 全7回
- GLEIM テキスト 問題集
- GLEIM コンピュータ 演習ソフト

講義回数：3時間×21回＝63時間

USCPA(TAX)学習経験者のためのEA対策

- EA演習講義 全7回
- GLEIM テキスト 問題集
- GLEIM コンピュータ 演習ソフト

講義回数：3時間×7回＝21時間

→ 合格

USCPA(TAX)コース(全14回)

トランプ税制にも対応!

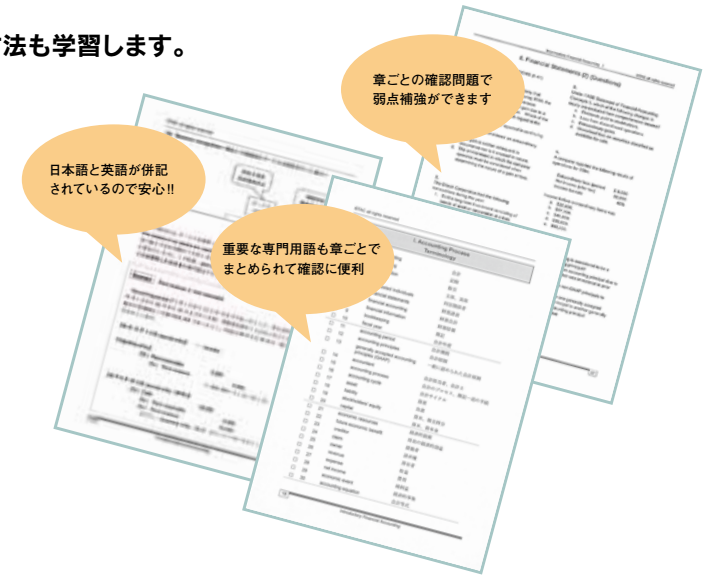
学習期間：2〜3ヵ月 (2019 Edition：2019年4月〜5月収録)

米国連邦税法の基礎を学びます。
税法を体系的・効率的に理解するために、各種申告書の作成方法も学習します。

USCPA(TAX)コーステキスト・問題集 講義用

初学者に安心の日本語と英語の併記

EA本科生はUSCPA講座のTAXコースの教材で基本を学びます。学習開始段階の方が無理なく学習を進めていけるように日本語と英語の両方を使用し、基本論点がしっかりと理解出来る丁寧な説明と、わかりやすいレイアウトで構成されています。重要な専門用語や学習内容は章ごとでまとめられているので、学習論点の把握がスムーズです。
さらに、各章ごとに確認問題(10〜15問程度)が付いているので、学習内容ごとの理解度の確認と弱点補強に役立つだけでなく、自習の際にも大変使いやすいテキストになっています。段階を踏んで無理なくステップアップしていくこのテキストなら、初学者でも安心して学習を進めていくことができます。



EA演習講義（全7回）＆ GLEIM　学習期間：2〜3ヵ月

講義では主に問題演習を行います。
TACでは、GLEIMテキスト問題集に掲載されている問題を下表の３つにランク分けしていますので、効率良く学習できます。

Aランク	Bランク	Cランク
USCPA試験内容と重複する基本的な問題	EA試験特有の上級論点（細かい論点）を含む問題	合否には影響が少ない余力のある方向けの問題（チャレンジ問題）

合格までの流れ	３つのパート（試験）に共通する内容
①講義での問題演習	講義にて、GLEIMテキスト問題集およびGLEIMコンピュータ演習ソフトから厳選したAランク、Bランクの問題を演習します。（内訳）Part1：講義３回、Part2：講義３回、Part3：講義１回
②残りの問題演習	講義で扱わなかったGLEIMテキスト問題集の残りの問題を中心に、補助レジュメのポイント日本語解説を見ながら演習を行ってください。米国税法の基礎知識をお持ちで、演習を繰り返していただければ、AおよびBランクのみで十分合格が可能です。
③ランダム100問	GLEIMコンピュータ演習ソフトでランダム100問演習にチャレンジしてください。 GLEIMは75%以上の正答率を合格レベルとしています。 1問あたりの解答時間は、「2分程度」が目安です。

短期合格

受講スタイル　（Web通信講座）

インターネットを利用して24時間いつでもどこでも臨場感あふれる講義を受けられます。

受講メリット

- **いつでも好きな時間に何度でも繰り返し受講できる。**
- **パソコンだけではなく、スマートフォンやタブレット・その他端末を利用して外出先でも受講できる。**
- **Windows®PCだけでなくMac®でも受講できる。**
- **講義録をダウンロードできるので、ノートに写す手間が省け講義に集中できる。**

便利で快適!充実の機能!

▶講義動画
教室講義を収録し、インターネット配信します。お好きな時間にお好きな場所で、TACの教室講義と同様の学習効果を発揮できます。

▶再生スキップ機能
「10秒」「30秒」「60秒」の3段階で前後にスキップが可能。聞き逃した内容の確認や細かい頭出しもボタン1つで行えます。

▶続きから再生機能
途中で視聴を停止しても、次の視聴時に「前回停止時間から再生」ボタンをクリックすれば、前回停止した箇所から続きを再生できます。

画面は実際の仕様とは異なる場合があります

▶再生速度変更機能
0.8〜2.0倍までの7段階から再生スピードを選択できます。予習はじっくりと、復習は高速再生でなど、学習スタイルに合わせた使い方ができます。

▶しおり機能
受講中の動画の好きな時点を記憶させることができ、「しおりから再生」ボタンでその場所からすぐに再生できます。

▶全画面表示機能
お使いの端末の画面いっぱいに講義動画を表示させることができます。板書も見やすくなり、臨場感あふれる講義をご受講いただけます。

●お申込み前に必ずTAC WEB SCHOOLの動作環境ページをご確認ください。実際にご受講される端末からTAC WEBSCHOOL（https://portal.tac-school.co.jp/）にアクセスしていただき、［動作環境のご確認］ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。 ●スマートフォン・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた（データ）通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500〜700MB／2時間半」となります。 ●ダウンロードした動画のプレーヤーは、ブラウザでのプレーヤーとは異なり、再生速度変更以外の機能はご利用いただけません。
※Windowsまたはその他マイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。※Macは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

コースガイド

EA本科生

【USCPA(TAX)コース(全14回)＋EA演習講義(全7回)】

2019 Edition (Web通信のみ)

音声DLフォロー標準装備

対象 日商簿記３級程度の知識をお持ちの方

EA試験の範囲は、USCPA試験のTAX範囲と重複するため、基礎部分はUSCPA講座TAXコースで学習していただき、試験対策をEA演習講義で行うコースです。

全21回 国内
150,200円(8%税込)
【内訳】USCPA(TAX)コース[全14回]
＋EA演習講義[全7回]

使用教材

USCPA(TAX)コース (全17回) Text Ver2.0
- テキスト２冊
- 問題集２冊
- Web講義①～⑭ (2019年４月～５月収録)

EA演習講義(全7回)
- GLEIMテキスト問題集３冊(Part1,2,3)
- GLEIM全問ポイント日本語解説集３冊(Part1,2,3)
- GLEIMコンピュータ演習ソフト(オンライン) 初回ログインから１年間有効
- Web講義①～⑦
- 厳選問題要点ノート３冊(Part1,2,3)

科　目	講義回数
Part1	3回
Part2	3回
Part3	1回

◆コースコード

申込期限2020年4月30日

講座No.	コースNo. 4月～6月入学	コースNo. 7月～9月入学	コース名	クラスNo.	受講料	e受付
09	206-12A	206-12B	EA本科生(2019 Edition) 国内	W4	¥150,200 (8%税込)	●
09	206-13A	206-13B	EA本科生(2019 Edition) 海外	W4	¥164,000 (海外発送手数料込)	—

DVDフォロー

コース名	受講形態		コースNo.	クラスNo.	受講料(※)	発送日
EA本科生DVDフォロー	国内	DVDフォロー	206-1CA	97	¥20,000	7/31 一括発送
	海外	DVDフォロー	206-1DA	97	¥25,000	7/31 一括発送

◆発送日程

※諸般の事情により、日程を一部変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

発送回数	発送日・Web配信日	発送教材・Web配信内容
1回目	4月26日(金)	〈USCPA(TAX)コース教材 (Ver2.0)〉 ●Federal Taxation Text Vol.1、Vol.2 ●Federal Taxation 問題集 Vol.1、Vol.2 ●USCPA(TAX) Web 講義①～④
2回目	6月３日(月)	USCPA(TAX)コース教材(Ver2.0)〉 ●USCPA(TAX) Web 講義⑤～⑭ 〈EA演習講義教材〉 ●GLEIMテキスト３冊(Part1,2,3セット)
3回目	6月28日(金)	〈EA演習講義教材〉 ●EA Web 講義(Part1：①～③、Part3：①) ●厳選問題要点ノート２冊(Part1、3) ●GLEIM 全問ポイント日本語解説集２冊(Part1、Part3)
4回目	7月26日(金)	●EA Web講義(Part2：①～③) ●厳選問題要点ノート１冊(Part2) ●GLEIM 全問ポイント日本語解説集１冊(Part2)

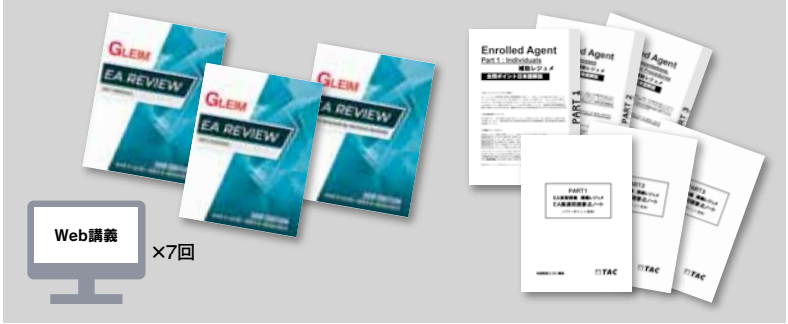
	お申込み開始日	教材発送開始日	受講有効期限
4～6月入学	2019年４月17日	お申込み開始後左記日程で随時発送	2020年６月30日
7～9月入学	2019年７月１日		2020年９月30日

ご注意 ※DVDフォローにおけるDVDのご視聴には、DVD-R対応プレーヤーが必要となります。※パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。

教材一覧

〈USCPA(TAX)コース教材〉

〈EA演習講義教材〉



※0からはじまる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金（¥10,000・8%税込）が必要です。
会員番号につきましては、TAC各校または、カスタマーセンター（0120 - 509 - 117）までお問い合わせください。

USCPA（TAX）学習経験者のためのEA対策

【EA演習講義（全7回）】

2019 Edition （Web通信のみ）

音声DLフォロー標準装備

対象 USCPA（TAX）学習経験者

米国連邦税法の基礎知識をお持ちの方向けコースです。
全6回の講義で試験対策を行います。

全6回 国内
94,200円（8%税込）
【内訳】EA演習講義［全7回］

使用教材

EA演習講義（全7回）

- GLEIMテキスト問題集 3冊（Part1,2,3）
- GLEIM全問ポイント日本語解説集 3冊（Part1,2,3）
- GLEIMコンピュータ演習ソフト（オンライン）
  初回ログインから1年間有効
- Web講義①～⑦
- 厳選問題要点ノート 3冊（Part1,2,3）

科　目	講義回数
Part1	3回
Part2	3回
Part3	1回

◆コースコード

申込期限2020年4月30日

講座No.	コースNo. 4月～6月入学	コースNo. 7月～9月入学	コース名	クラスNo.	受講料	e受付
09	206-22A	206-22B	USCPA（TAX）学習経験者のためのEA対策（2019 Edition）国内	W4	¥94,200（8%税込）	●
09	206-23A	206-23B	USCPA（TAX）学習経験者のためのEA対策（2019 Edition）海外	W4	¥106,000（海外発送手数料込）	—

DVDフォロー

コース名	受講形態		コースNo.	クラスNo.	受講料（※）	発送日
EA対策DVDフォロー	国内	DVDフォロー	206-2CA	97	¥10,000	7/31 一括発送
	海外	DVDフォロー	206-2DA	97	¥15,000	7/31 一括発送

◆発送日程

※諸般の事情により、日程を一部変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

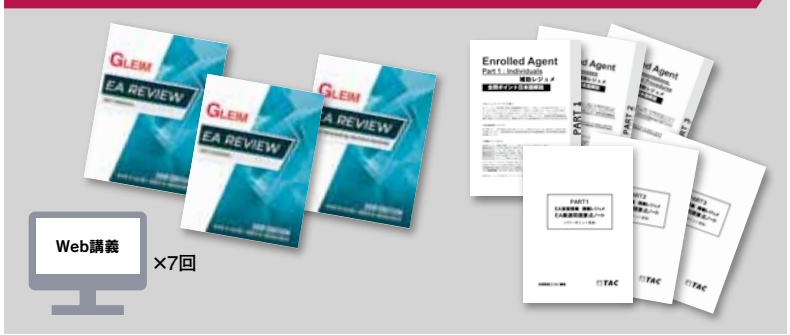
発送回数	発送日・Web配信日	発送教材・Web配信内容
1回目	6月3日（月）	〈EA演習講義教材〉 ●GLEIMテキスト 3冊（Part1,2,3セット）
2回目	6月28日（金）	〈EA演習講義教材〉 ●EA Web 講義（Part1：①～③、Part3：①） ●厳選問題要点ノート2冊（Part1、3） ●GLEIM 全問ポイント日本語解説集 2冊（Part1、Part3）
3回目	7月26日（金）	●EA Web 講義（Part2：①～③） ●厳選問題要点ノート1冊（Part2） ●GLEIM 全問ポイント日本語解説集 1冊（Part2）

	お申込み開始日	教材発送開始日	受講有効期限
4～6月入学	2019年4月17日	お申込み開始後左記日程で随時発送	2020年6月30日
7～9月入学	2019年7月1日		2020年9月30日

ご注意 ※DVDフォローにおけるDVDのご視聴には、DVD-R対応プレーヤーが必要となります。※パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。

教材一覧

〈EA演習講義教材〉



About GLEIM（グライム）

GLEIMとは米国の米国税理士[EA]受験指導校です。GLEIMの教材は出題頻度の高い重要論点を厳選しており、論点ごとに要点が簡潔にまとめられているため、効率的に学習が可能です。
さらにTACではこのGLEIMテキスト問題集に掲載されている問題に日本語のポイント解説をつけておりますので、安心して学習に取り組めます。

TAC＋GLEIM＝短期合格！

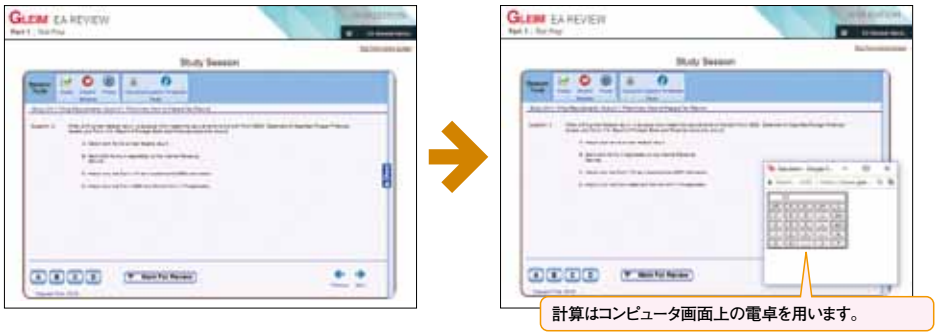
GLEIMテキスト問題集（英語）

2019 Edition（2019年7月～2020年2月試験対応）

テキスト問題集 3冊（Part1、Part2、Part3 各1冊）

GLEIMコンピュータオンライン演習ソフト（インターネット接続環境必須）

Practice Exam　本試験と同じ形式、同様の機能を装備！



Study Session　解答解説やパフォーマンスグラフの表示も可能！

Windows※、Mac※、スマートフォン、タブレット端末対応

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※Macは、Apple Incの商標です。

ここがスゴイ！

★GLEIMなら本試験さながらの問題演習ができるので実践的に合格力を身に付けられます。
★本試験同様、問題数を100問に設定し、ランダムで出題させることも可能です。

学習のポイント！

★苦手な論点を重点的に学習し、まんべんなく解答できるようにしましょう。
★分からない問題は解答解説を表示させ、解き方と知識を確認しましょう。
★GLEIM教材は75%以上を合格レベルとしています。パフォーマンスグラフを見ながら、75%以上の正答率を意識しましょう。

初回ログインから1年間有効
※初回ログインは、受講期限内に行ってください。

フォロー制度

米国税理士［EA］受講生専用サイト

最新試験情報・受験手続方法・EA登録・更新情報など必要な情報をインターネット上にご用意しています。

※改訂表について

TACでは、お申込みいただいたEA演習講義の翌Editionまでの主要な改訂表（日本語）を独自に作成いたします。受講生専用サイトからダウンロード可能です。
例）2019 Editionをご受講いただいた場合、2020 Editionの改訂表のダウンロードが可能ですので2020年度も安心して受験が可能です。

音声DLフォロー 標準装備

音声DLフォローとは、教室講義の音声ファイル（M4A形式）や講義録ファイル（PDF形式）をインターネットからパソコンにダウンロードできるフォロー制度です。欠席時のフォロー用や復習用など、ご自身で使い方をカスタマイズできる安心のフォロー制度です。

※音声DLフォローの動作環境につきましては、TACホームページ内の「WEB SCHOOL」ページ（https://portal.tac-school.co.jp/）にてご確認ください。なおTACではお客様がお使いの再生機の操作方法等についてのご案内はしておりませんので、操作方法等につきましてはお使いの再生機メーカーにお問い合わせください。

24時間いつでもパソコンに講義音声ファイル（M4A方式）を簡単ダウンロード可能。

深夜でも早朝でもあなたの都合に合わせてダウンロードできるので、講義を受けたい時間にタイムリーに受講していただけます。

ダウンロードした講義音声はポータブルデジタルオーディオプレーヤーや音楽携帯などで持ち運び可能。

電車やバスの中など、あなたの今いるその場所が教室になる!!移動中や外出先のちょっとした空き時間を無駄にせず有効に利用できます。まさに使い方はあなたの思うがまま♪非常に汎用性の高いフォローシステムです。

ダウンロードした講義音声は音声データとして保存できるから聴きたいときに何度でも受講可能。

聴きたい時に何度もくり返し聞きながら、記憶を呼び覚ます作業ができるため、知識をしっかりと定着させることができます。さらに高速再生機能のあるソフトウエア（Windows Media Player10など）を使うことによって1講義あたりの受講時間を短縮できます。効率よく時間を使えるフォロー制度です。

※スマホ・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた（データ）通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500～700MB／2時間半」となります。

質問e-mail

疑問点などをメールでご質問いただけます。TACの講師、専任スタッフがわかりやすく、丁寧にお答えします。（受講期間内に、TAX講義は20回、EA講義は各Part10回（計30回）までご質問いただけます。）
※日本語への翻訳依頼はお断りさせていただいております。

USCPA講座 TAX教室講義フリーパス制度

EA本科生の方は、受講期限内であれば、USCPA講座のTAX教室講義に自由にご参加いただくことが可能です。（1講義につき1回）日程に関しましては、USCPA講座パンフレットおよびHPをご確認ください。

再受講制度（有料フォロー）

■EA本科生
■USCPA（TAX）学習経験者のためのEA対策

を受講された方が、受講期間終了時から1年間、TACで開講しているEA演習講義を安価な受講料で再受講できる制度です。苦手科目の克服や、最新のGLEIM教材のご購入等にご活用ください。（受講料はEA講座コミュニティ（受講生限定）にてご確認いただくか、ea-info@tac-school.co.jpへお問い合わせください。）

自習室

TACでは授業等で使用していない教室を自習室として開放しています。
※受講有効期限内に限ります。
※教室の使用状況により自習室として開放できない場合もございます。また自習室内でのパソコンの使用につきましてはTAC各校にお問い合わせください。

DVDフォロー NEW

EA本科生、USCPA（TAX）学習経験者のためのEA対策コースをお申込みの方が、同コースの講義をDVDで追加購入することができる制度です。（追加費用については、各コースのコースコードをご参照ください。）

無料講座説明会（ガイダンス）のご案内

米国税理士試験合格者の仕事や試験制度、
TACのコースについて説明いたします。
講座説明会終了後個別相談も承ります。

予約不要

◎当日は、直接会場へお越しください。

	新宿校	渋谷校
2019年 4月	―	20（土）14:00～15:00
6月	23（日）14:00～15:00	―
8月	25（日）14:00～15:00	―

最新ガイダンス日程

最新のガイダンス日程は、EA講座HP
（https://www.tac-school.co.jp/kouza_ea/）にてご確認ください。

EA講座説明会 動画配信中！無料

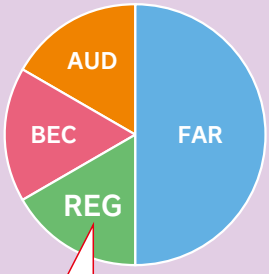
https://www.tac-school.co.jp/ TAC動画チャンネルEA 検索

※PC上の動画で講座説明会を随時ご覧いただけます。TAC HP（https://www.tac-school.co.jp/）→TAC動画チャンネル→米国公認会計士（USCPA）→「米国税理士（EA）」をクリックしてご覧ください。
※ガイダンスDVDをTAC各校でご覧いただくことも可能です。詳細につきましては各校舎までお問い合わせください。

米国公認会計士（USCPA）講座のご案内

米国税理士（EA）試験合格者は割引受講料で受講可能！

ステップアップがオススメです!!



米国税理士（EA）で学習する内容は、REGの内容と重複しています。

米国公認会計士（USCPA）試験の科目別学習量のイメージ

会計初学者の方

合格率情報（2018年）

科目名（全4科目）	合格率
FAR（財務会計）	46.22%
BEC（企業経営環境・経営概念）	59.35%
REG（諸法規）	53.16%
AUD（監査および諸手続き）	50.97%

（米国公認会計士協会公表データより）

総合本科生 他資格合格者割引制度 5%OFF!

米国税理士（EA）試験と米国公認会計士（USCPA）は学習範囲が一部重複しますので、次の資格として狙いやすい資格です。

総合本科生 国内受講料

受講形態	通常受講料（8%税込）	割引受講料（5%税込）
通学・ビデオブース（個別DVD）	¥494,000	¥469,300
Web通信	¥535,000	¥508,250
DVD通信	¥545,000	¥517,750

最新情報は米国公認会計士講座専用のホームページで！
https://www.cpa-tac.com/us/

申込方法

お手続きは簡単です！

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

☆0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金（¥10,000・8%税込）が別途必要です（入会金不要講座・免除講座を除く）。
会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

注意事項

- ●当案内書の有効期限は、2019年9月までになります（コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください）。
- ●未成年者（20歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- ●TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

TAC受付窓口でお申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。
①現金でのお支払い
②クレジットカードでのお支払い
※下記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。

VISA / mastercard / AMERICAN EXPRESS / JCB

※翌月一括かボーナス一括（利用できない期間があります）をご選択いただけます。
※現金と併用してお支払いいただくこともできます。
※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
③デビットカードでのお支払い
※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。
※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
④TAC教育ローン（分割払い）でのお支払い（30,000円以上のお申込み）
※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し → 学習スタート

インターネットでお申込みの場合

e-uketsuke e受付 TACお申込みサイト
https://ec.tac-school.co.jp/

申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。

※支払は、クレジットカード・コンビニ決済・銀行振込・ペイジーとなります。
※ご利用可能なコンビニエンスストアはe受付サイトにてご確認ください。
※コンビニ決済は30万円までのお取扱いとなります。
※コンビニ・銀行振込・ペイジー支払でのご利用は申込締切日の8日前までとなります。

会員証の発行 ご自宅へ郵送（通信メディアは窓口渡し） → 学習スタート

郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込
（口座名）TAC㈱
（振込先）みずほ銀行／神田支店
普通預金 2142263
※振込は、ATMをご利用ください。早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替
（口座番号）00140-4-74476
（名　　称）TAC株式会社
※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え（コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金が確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。）2点を同封しTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係　〒101-8383　東京都千代田区神田三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送等が遅れます。
※振込手数料はお客様ご負担となります。
※TACは原則として前払いとなります（一部代引き除く）

会員証の発行 ご自宅へ郵送 → 学習スタート

大学生協等代理店でお申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。
※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。

↓

TAC受付で申込書に記入し、「申込者控」（生協等で受取）とともに提出
通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。
※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございます。

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し（通信メディアはご自宅へ郵送） → 学習スタート

お問い合わせ ea-info@tac-school.co.jp

資料請求等は 通話無料 0120-509-117（ゴウカク イイナ）
月～金 9:30～19:00／土日祝 9:30～18:00

●札幌校 011-242-4477 ●仙台校 022-266-7222 ●水道橋校 03-5276-0271 ●新宿校 03-5322-1040 ●早稲田校 03-5287-4940 ●池袋校 03-5992-2850
●渋谷校 03-3462-0901 ●八重洲校 03-6228-8501 ●立川校 042-528-8898 ●中大駅前校 042-678-7210 ●町田校 042-721-2202 ●横浜校 045-451-6420
●日吉校 045-560-6166 ●大宮校 048-644-0676 ●津田沼校 047-470-1831 ●名古屋校 052-586-3191 ●京都校 075-351-1122 ●梅田校 06-6371-5781
●なんば校 06-6211-1422 ●神戸校 078-241-4895 ●広島校 082-224-3355 ●福岡校 092-724-6161

099-0902-1001-16

資格の学校 TAC